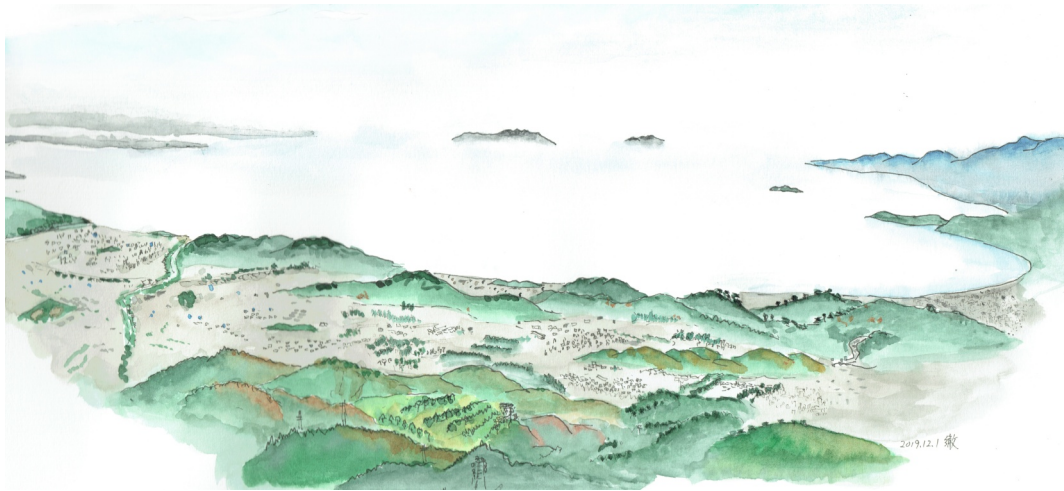


寒中お見舞い申し上げます

2020年1月



大山から相模湾を望む

実は小生、既に七十を超え、何時までも年賀状を出すこともなからうと、昨年より自分からは年賀状を送っていません。

しかし、年末や年始に挨拶状を

頂き、皆様の暮らしの様子をお知らせいただけると気持ち在和みます。

ありがとうございます。

そこで小生の近況を報告します。昨冬は梅池スキー場で何回かスキー。三月には国立新美術館で開かれた日本美術会のアンデパンダン展に出品。六月には上野の東京都美術館で開かれた職場美術協議会展に出品。八月には同じく都美術館で開かれた平和美術展に出品しました。MUTE(みゆと)という絵のサークルに属し、主として東京、神奈川に写生に行っています。

旭川や石垣島に妻と旅行。

特に病気をすることもなく元気に暮らしています。

私は二〇〇九年暮れから「日曜ジジ通信」なるものを発行しています。街角の風景などのスケッチを載せ、「ジジイが書いた時事評論」を右肩に描いた猫「ジジがお届けします」という趣向です。

実績としては五週で四回程度発行しています。

そのバックナンバーは私のホームページに納めてあります。

私のホームページのURLは
<http://yms-tor.art.coocan.jp/> です。



左のQRコードでスマホから読むことができます。「山下徹 あおぞら」をキーワードとして検索すると「美術館あおぞら」としてヒットします。画面左上の「メルマガ登録/

解除」ボタンからメルマガに登録すると、日曜ジジ通信のアップロードを伝えるメールが届きます。

日曜ジジ通信の発行、ホームページへのアップロードが私が元気な証です。今回、日曜ジジ通信の最近の二つと沖縄問題を扱った二八六号を同封します。

孫がダウン症だったこともあり、ダウン症児向けに算数教室をしている妻に協力。その教室向けの教具を作ったりもしています。

皆さんの近況や、日曜ジジ通信を見ての感想を寄せていただくと嬉しいです。

山下 徹